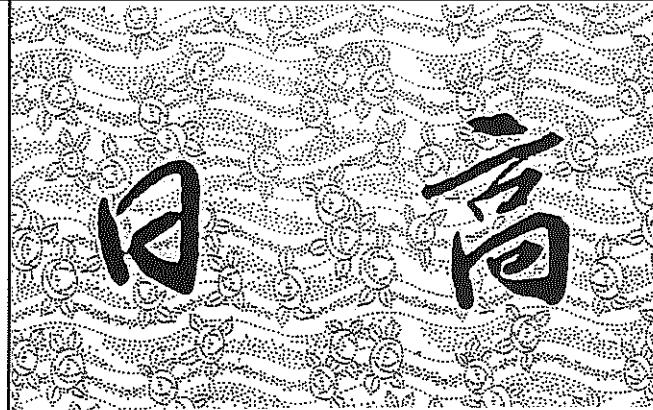


日 高 地 区 概 況

令和5年3月1日現在
世帯数 9,397
人口 21,692
男 10,583
女 11,109

*この概要は日高支所管内の統計による



第211号

発行日 令和5年3月20日
発行日 高学区市民自治会
<http://www.net1.jway.ne.jp/hitaka.com/>
代表者 志賀 勝 弘
編集責任者 木田 源一
印 刷 おぎつ印刷

近年は、地域から子どもたちや働き盛りの盛年層の姿が減り、高齢者の姿ばかりが、ますます目立つようになりました。

以前は、当たり前に存在していた高齢者クラブや子ども会が地域から消えていき、昨今では、町内会の存続さえ危ういという声が聞

かれる中で、現況にあつた地域の連帶や協力の在り方についても問われています。そのような中で、地域の全住民を会員とする市民自治会は、町内会役員の負担軽減、不公平とされる町内会会員からの市民自治会会費の徴収の廃止、地域の連帶づくりのイベント開催な

まちづくり活動の進むべき方向を探る
田畠まちづくりアソシケート実施中



歓声上げて遊ぶ子供たち

1月14日、日高交流センター広場で日高学区市民自治会主催の「第29回日高ふれあい鳥追い祭り」が開催されました。

市報や市民自治会報の全戸配布を契機に、町内会非加入の世帯の皆さんを含めた住民同士が連帯感を持ち、よりをするために、市民自治会として、改めて、地域の皆さんの声を聴き、活動の評価を受けながら、今後目指すべきまちづくりの姿、活動の方向性を探るために、「日高まちプラン」アンケートを実施しています。

実行委員長の坪井善吉さんは、「やつぱり地域の子どもや大人が一緒になつて楽しめる催しは素晴らしいやつてよかつた」と声を強ませていました。

祭りには、自主的に応募してくれた日高中生徒32人を含む130人のスタッフで運営され、930人を数える来場者があり、大変盛りました。

たちの昔遊び、
玉飾り、福祉のお店も出店、今年はストリートオルガンも飛び入り参加しが響き、久しぶりに活気あふれる日高を元気にする催しとなりました。

広場の中央では、消防の第5分団も控える中、正月飾りや、昨年お世話になつたお札などを焚き上げする「どんど焼き」の炎が燃え盛り、五穀豊穣、家内安全、健康増進などを祈ります。

令和5年度
市民自治会総会案内

4月15日（土）13時30分
場所：日高交流センター
新しい年度の事業計画、予算
を決める大事な総会です。
必ず出席してください

総会出席対象者

本部役員、新・旧正副支部長、 新當任委員、新自治委員

まちぶらんアシケート

卷之三



燃え盛る日高どんどの炎

アンケート用紙は、2月の市報配布時に、全家庭にお配りしています（締切り3月末）。市民自治会活動の大重要な参考資料としますので、まだ未回答の方、ぜひご協力ください。配布時に添付した封筒に入れて郵送するか、交流センターに持参してください。アンケート用紙は、日高交流センターにも用意しています。

○総会 今月21日(土)
○書道・絵画展 5月19日
(金)～21日(日)
日高交流センター

役員会報告

2月6日の役員会で次の事項について協議しました。

* 日高まちぶらん2024アンケート配布

* 本部・支部役員会

* 5年度の市民自治会会費
* 5年度総会の準備

○総会 今月21日(土)
○書道・絵画展 5月19日
(金)～21日(日)
日高交流センター

役員会報告

2月6日の役員会で次の事項について協議しました。

* 日高まちぶらん2024アンケート配布

* 本部・支部役員会

* 5年度の市民自治会会費
* 5年度総会の準備

○日高学区市民自治会
○再生資源拠点回収 (日)
3月26日 4月23日
○日高交流センター
○市民自治会総会
4月15日 (土)
午後1時半から
○日高学区高齢者クラブ連合会
○総会 4月4日 (金)

行事予定
(3月21日～5月20日)



身近な終活の課題を丁寧に解説されました

3月5日、日高文化協会主催、終活講座「自分らしく生きるために」の文化講演会が日高交流センターで行われました。

講演は一般社団法人ライフ・ケア・ひたち副会長、日立女性フォーラム会長や終活上級力ウンセラーとして幅広くご活躍の中川雅子さんを講師として招き、70名の参加者で開催しました。

講演内容は、近年の少子高齢化社会において家族や周囲に負担をかけずに人生を終わりにするための準備をする、今話題の「終活」についてです。「終活」が注目されたのは東日本大震災で突然に愛する家族を失い戸惑い、人生の終わりが急に来た時の準備に何が必要であるかを知らされたか

自分らしく生きるために 文化講演会開催

らです。具体的には身の回りの整理、介護や遺言、財産の相続、葬儀、お墓のことが大切と話されました。これらのためには、自分の生きた証や個人情報となる交友関係のリスト化、遺言、金融財産や不動産、そして終末期医療・介護、葬儀やお墓の希望などについて自分の考えを、「エンディングノート」に纏めて、家族に負担をかけないように伝ええたことが大切だとのことでした。

体験を踏まえた講演内容です

てこれまでの自分を見つめ直し不安な気持ちや心配事を取り除き、これから人生を自分らしく生きる事に繋がります。

自分らしく生きるために今までの私“明日からの私”を一文字で表現する課題では、(笑)で(樂)(気力)などの個性に満ちた発表がありました。笑えて健康で楽しく、そして少しの蓄えを忘れずに、元気に100歳を目指して過ごせることが大事との結びに講演会は盛況のうちに終了しました。

また、元気なうちに自分で身の回りの整理を行い、思い出を振り返る楽しい時間を過ごす機会ともなり、お墓や葬儀の生前契約などでスッキリとしたエンディングが迎えられます。終活をすることは、人生の終焉を考えることを通じて

2月15日「日高健康教室
ピンクレディ」は、令和4年度ひたち元気アップ賞に応募し、多年にわたり健康づくりに取り組んでいる団体として『優秀賞』を授与されました。

この健康教室はインストラクターのもと50代から80代の方が16年にはたり、ラジオ体操、新日立音頭、ダンベル、マットなど多種多様な運動を取り入れ健康維持・増進に勤めています。またピンクのユニホーム

『日高健康教室ピントクレディ』
ひたち元気アップ賞【優秀賞】!!

ストレスも解消され「爽やかです」と長年取り組んでいた効果を話されていました

「ひまわりクラブ」
音楽に合わせてリズミカルに!
ボーリやロープを使ってスト
レッチ
一緒に健康体操しませんか!!
女性会員募集しています。

小さな輪 大きな輪

「ひまわりクラブ」



ひまわりのよう に明るい皆さん

毎週月曜日の午前9時30分から午前11時までの間、日高交流センター二階から素敵なりズミカルな音楽に合わせて楽しい笑い声が聞こえきます。ひまわりクラブは、指導員のもと、ボールやロープなどを用いて体を柔らかくするストレッチ運動をしている女性会員の健康体操クラブです。クラブ活動は20年余前から有志の方々が指導員の先生を招いて開始したそうです。現在の会員は20名で、60年代から70年代の懐かしい音楽に合わせ指導員のもと楽しく体全体を動かしながらストレッチ運動を楽しんでいます。会員の皆様は、毎週月曜日が待ち遠しくひまわりクラブが若さの秘訣にもなつていると話されてました。

最近は会員の皆様がすこし高齢化しております、新しい会員を迎えて「楽しく健康体操をしましよう」とお待ちしているそうです。



健康の秘訣はこの笑顔 11

女性会員募集しています。

【連絡先】
 内山さん ☎ 42-9244
 志賀さん ☎ 090-
 8106-2239

安心、安全、パートナール
田高のおまわりさん

終わりの見えないコロナ禍で、なるべく外出を控えてる住民に、日高交番石田祐二所長と所員が真夜中でもみんなが安心できるよう

にと、昼、夜関係なく安全を守るために、管内のパートホールを行っています。昨今ニセ電話詐欺、闇バイト強盗など世間を騒がせている事件が多く、テレビ、新聞などで報道されています。

所長自ら高齢者が集う地域のお元気クラブや事務所等へ出向き、講話（ニセ電

話詐欺、オレオレ詐欺防止、交通事故防止、雪道での注意、押し売り、押し買い）で対策も含め注意喚起を促しています。

また反射板、だまされないノートなどを配布していきます。なお相談事、交番員に気軽に声をかけてくださいと所長は話していました。



健康紙芝居を取り入れました

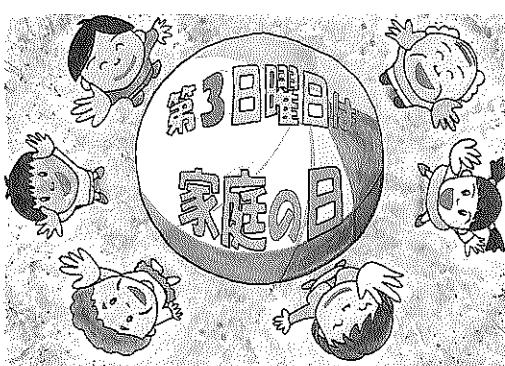
また令和5年度もシルバーリハビリ体操指導士の3級養成講習会が、水戸市の県立健康プラザで開催されます。自身の健康のために受講される方、指導士としての活動を視野に受講される方、日高交流センターにパンフレットがあります。日高学区のシルバーリハビリ体操教室で指導士として活動したい方は、受講前に、社会福祉委員会までご連絡ください。

シルバーリハビリ体操教室は、65歳以上の高齢者を対象に介護予防や健康増進を目的とした、日高学区市民自治会社会福祉委員会の高齢者支援事業です。午前中は女性教室会員42名、午後は男性教室会員174名が登録し、10名の指導士のもと月2回交流センターにて活動しています。

みんなで健康になろう
日高市図書館のシルバー・ハンド・体操教室

青少年健全育成のための由
の集い」で日高小学生が受賞

日立市青少年育成推進会議が募集した絵画・ポスター部門において日高小学校の左記の生徒4名の作品が受賞しました。



ふるさとのむかしばなし
(ひたか民話の会編)

昔荻津の里にそれはそれは人も羨む程の美しい娘さんがおつたと、その娘さんは十八歳の春を迎えた時、ふとした事で城主の命に背いた罪に問われ処刑されさらし首になつた。

里人たちには、娘さんの死



お持蔵さんをお詫びする山由さん七鉢本さん

小木津から折笠に向かう道の左側に2体のお地蔵さまが立っています。いつもそこは綺麗に掃き清められ、お揃いの赤い帽子と、前掛けが掛けられ、お花も供えられています。お世話をしている近所の中さんと、鈴木たみ江さんによると、お二人より以前からお世話をしていた方がいたそうで、地域の方々から大事にされてきたことが分かります。

郷
土
ひたか

里人たちは、毎日のよう
にその地蔵に手を合わせて
おつた。ところが間もなく
火災に逢いお堂は焼け、地
蔵もまる焦げになつてしま
つた。そればかりでなく、
地蔵さまの首がなくなつて
いた。里人たちはみんなで
首を探したが何処にも見当
たらなかつた。

首を見つけてもすぐに落
ちてしまうので人々はこの

冬晴れに洗

頂点きわめたアルゼンチン疲弊のもとに
群衆　尾羽 千恵
場に三角パンを見つけたり姉との思いで一
久保田絹枝

輝く海面の穏やかに黒点動くはサーファー
楽しみにしていしに上手なあなたの歌に
『くどき上手』とふ酒を呑持ちくる喜寿の
太田 初枝 石井 正子 暁子

小野 勝子 小野 勝子

小野 白梅 小野 白梅

地蔵さまを「首なし地蔵」と呼ぶようになつたんだと、翌年、里はききんに見舞われ、次の年は流行病（はやりやまい）に悩まされたんだと。「これは地蔵のたたりかも知れない」とみんなで黒焦げになつた地蔵さまを洗い清め、別のところに移して供養したらそれからと云うものは悪病、災難がなくなり田畠の作物も良く実り、里人たちの暮らしも楽になつたと、里人たちはこの地蔵さまを自分たちの守り本尊として崇め、道行く人の信仰も厚く線香の煙の絶えることはなかつた。

なか暴れ竜のこと一日中
小池 久枝 一週間過ぎてしまえり締め
清水恵美子 口菊を添えればたちまち
村尾 君代 プ

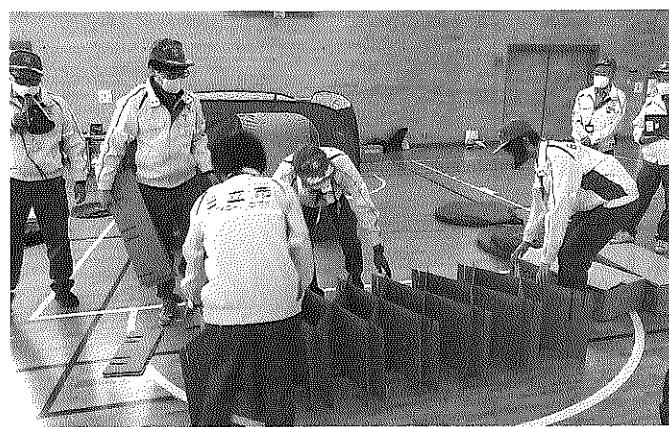
かに黒点動くはサーファー
しに上手なあなたの歌に
ふ酒を呑持ちくる喜寿の
父より十歳（とお）も越
ルゼンチン疲弊のもとに
つけたり姉との思いで一
昇りくる陽に両の掌合は
久保田絹枝

文
藝
小
史

日高短歌会



激甚災害に備えて 日高中で避難所開設訓練実施



段ボールでベッドを組み立て

東日本大震災のようない激甚災害を及ぼす大災害を想定して、2月14日、日立市の主催で日高中学校の体育館を会場に避難所開設訓練が実施されました。日立市と学区自主防災組織との連携強化および運営体制の確認を目的として行われたものです。

訓練には日立市役所の担当職員、日高学区・田尻学区の自主防災会、中学校職員の約40名が参加しました。

あの人 この人

斎藤さい子さん
日高町
(88歳)



「詩吟とともに半世紀」

小木津生まれの斎藤さんは、長年にわたり小木津の歴史を見てこられました。終戦後、この一帯は杉苗の畑ができる地域で、育苗の仕事に携わる人も多くいたそうです。

小木津生まれの斎藤さんは、長年にわたり小木津の歴史を見てこられました。終戦後、この一帯は杉苗の畑ができる地域で、育苗の仕事に携わる人も多くいたそうです。

このゆりの木通りという名前は、今から半世紀近く前の昭和54年、当時の日立市役所が行つた道路愛称の名づけの募集に、さい子さんが応募して決まつたそうです。

また、日立電線の日高工場ができるからには人口も増加したため、小木津駅から海に向かう現在のゆりの木通りには、生活に必要な商

う時に備え、食料、寝袋、テント、段ボールベッドなど数多くの機材が保管されていることを確認しました。資機材の取り扱い訓練では、避難所レイアウト確認訓練です。前述の間仕切りテントを体育館内に組み立てセットし段ボールベッドを配置します。配置は整然とを行い、通路の確保などを考慮しました。

その後は、避難所開設訓練です。前述の間仕切りテントを体育館内に組み立てセットし段ボールベッドを配置します。配置は整然とを行い、通路の確保などを考慮しました。資機材の取り扱い訓練では、避難所レイアウト確認訓練です。前述の間仕切りテントを体育館内に組み立てセットし段ボールベッドを配置します。配置は整然とを行い、通路の確保などを考慮しました。

「シダレザクラ」の樹勢回復工事始まる

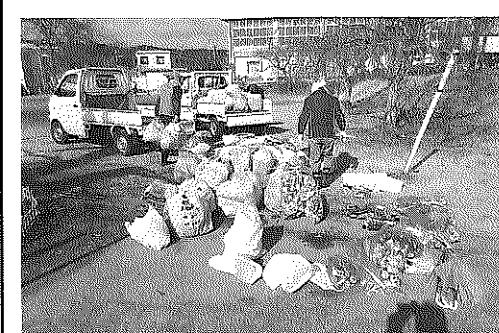


樹勢回復の作業です

日高交流センター広場の「シダレザクラ」は昭和の後期に市民自治会が植えた桜で、日立紅寒、ソメイヨシノに続き時期的には一番遅く華やかに咲く桜です。しかし、当初7本あつた樹も次第に勢いがなくなり3本が枯れ、残っている4本も元気がなく弱ってきている状態です。

シダレザクラの植えてある場所は、旧日高小学校の校庭だったところで、水はけを考慮し地中に碎石土砂が敷き詰められておりましたが、中でも詩吟と詩舞は半世紀を超える経験があり、詩吟の霞会本部からは最高位の称号と、表彰を受けられました。現在も地元の行事への出演の他、今年3月には水戸で開催される詩吟の全国大会にも出場されることがあります。

これまで、手芸、西・和洋料理、生け花と多彩な趣味に取り組んでこられました。これが、中でも詩吟と詩舞は半世紀を超える経験があり、詩吟の霞会本部からは最高位の称号と、表彰を受けられました。現在も地元の行事への出演の他、今年3月には水戸で開催される詩吟の全国大会にも出場されることがあります。



集めたゴミの分別作業

街をきれいに クリーンアップデー

私は1月14日の鳥追祭りで、例年と同じく豚汁づくりを担当しました。祭りは久しぶりに従来のスタイルで開催されました。これまで行われていた片付け後の反省会（懇親会）はありませんでした。会場設営から祭りの運営、片付けまで頑張った後、出来立てのお

東連津

青少年育成部幹事
上妻 孝行

頑張った後の お楽しみもぜひ

私は1月14日の鳥追祭りで、例年と同じく豚汁づくりを担当しました。祭りは久しぶりに従来のスタイルで開催されました。これまで行われていた片付け後の反省会（懇親会）はありませんでした。会場設営から祭りの運営、片付けまで頑張った後、出来立てのお

充実した日々を過ごされている一方で、昔を知る友人も徐々に少なくなり、かたつての地元愛が薄れてきました。どうに感じるのが寂しいそのことです。

別れと出会いの春が来た。本来であれば明るい希望を感じる季節であるが、長引くコロナ禍や異国での戦争もあり、閉塞感の中で生きている人も多いのではないか。地域の高齢化、少子化で自治会活動の衰退が全般的に進んでいるようだが、こういう時こそ自治会の存続意義があり、地域の情報

を皆さんにお伝えできる広

編
集
後
記

を皆さんにお伝えできる広

報紙でありたい。（田所）

5月にはコロナの扱いも緩和される見込みなので、来年度はこれまで取りやめていた様々な行事が復活すると思いますが、頑張った後のお楽しみもあわせて復活してくれると嬉しいなと思います。

5月にはコロナの扱いも緩和される見込みなので、来年度はこれまで取りやめていた様々な行事が復活すると思いますが、頑張った後のお楽しみもあわせて復活してくれると嬉しいなと思います。